

## 目次

### ★事務所及び OFIX プラザ移転のお知らせ★

#### (1) OFIX 事業・イベント報告

- ホームページをリニューアルしました！
- 大阪府堺留学生会館「オリオン寮」入居者募集中！

#### (2) 大阪国際クラブ (お便りが届きました)

- OFIX 奨学生 卒業レポート
  - ・陳 施 (チン シ)さん 中国
  - ・張 玥(チャウ エツ)さん 中国

#### (3) OFIX ネットワーク(国際交流関係団体のご紹介)

- 財団法人太平洋人材交流センター (PREXプレックス)

#### (4) OFIX 国際交流員レポート

- 日本式のロマンス！
- あなたの国について教えてください

#### (5) ボランティアニュース

- 青年海外協力隊活動報告

## 事務所及び OFIX プラザ移転のお知らせ

財団法人大阪府国際交流財団 (OFIX) は、4月1日より事務所及び OFIX プラザを移転いたします。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

※仮移転をいたしますので、3月からは新事務所へご連絡ください。

[新事務所]

所在地 〒540-0029

大阪市中央区本町橋 2-5 マイドームおおさか 5階

T E L 06-6966-2400 F A X 06-6966-2401

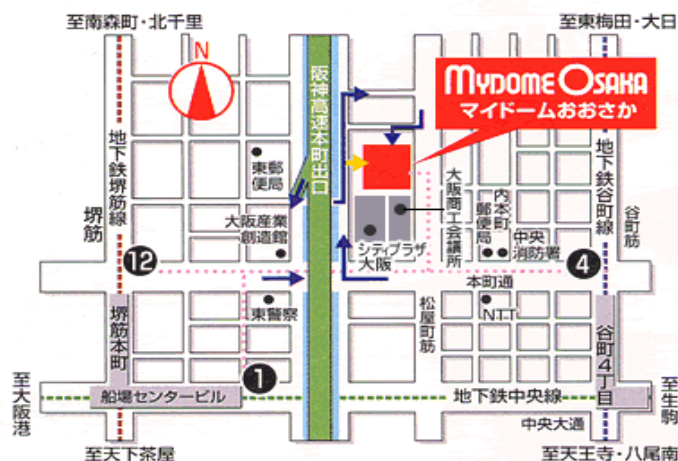
E-mail [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

ホームページ <http://www.ofix.or.jp>

変更なし

～OFIX プラザ～

国際交流にかかる資料・文献など様々な情報を提供するオープンスペースです。是非お立ち寄りください。



～アクセス～

- 地下鉄中央線・堺筋線「堺筋本町」駅 1・12 番出口から約 800m
- 地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅 4 番出口から約 800m

## (1) OFIX 事業・イベント報告

### ■ OFIX ホームページをリニューアルしました！

OFIX では、情報提供を効果的に行うため、誰にでも見やすく分かりやすいホームページを目指してリニューアルを行いました。URL: <http://www.ofix.or.jp>

#### ★見やすく、わかりやすくなりました！

- ・トップページのデザイン・レイアウトを変更しました。
- ・文字の大きさを自由に選んでいただけます。

#### ★4ヶ国語に対応しました！(日・英・中・韓)

- ・新たに中国語、韓国・朝鮮語ページを追加しました。

#### ★新たに府内の国際交流団体一覧を設けました！

- ・大阪府内で活動する国際交流団体の情報(団体概要)を紹介しています。
- ・活動分類別、地域別での検索が可能で、必要な団体情報に素早くアクセスできます。

・国際交流活動への参加や団体相互の情報交換、ネットワークづくりにお役立てください。

※府内の国際交流団体一覧はこちら

⇒ <http://www.ofix.or.jp/group/index.html>

### ■ 大阪府堺留学生会館「オリオン寮」入居者募集中！

オリオン寮は、安心で楽しい外国人留学生(単身)のための学生寮です。

居室は浴室・エアコン・冷蔵庫完備。敷金・礼金は不要。地域住民との交流会など楽しい行事も開催しています。寮内の見学には是非お立ち寄りください。

所在地: 〒591-8035 堺市北区東上野芝町 2 丁 226 番

(JR 阪和線上野芝駅から北東へ約 400m)

※詳細はこちら ⇒ <http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>

## (2) 大阪国際クラブ (お便りが届きました)

### ■ OFIX 奨学生卒業レポート

陳 施 (チン シ)さん 中国

日本に来てもう6年も経ちましたが、2002年10月9日に初めて日本に来た時に関西空港から出たところに現われた目の前の光景を今までもはっきり覚えています。洗われたような緑の木、ろ過されたような青空、大通りにたまに通ったピカピカ光っている車……。日本に来る前に日本の環境が如何に良いか、森林の被覆率は67%で、世界一と言われていることを既に知っていましたが、この突然にやってきた清新感と透明感に驚きました。

私が日本の生活に慣れるにつれ、あの「透明感」の原因も少しずつわかるようになりました。日本は秩序正しい社会です。皆環境を守るために積極的にゴミを細かく分類し、決められた時間に指定場所に出すことができます。回収されたゴミを効率よく再利用され、この素晴らしいゴミ回収システムは「透明感」になる一つの重要な原因だと思います。

また、現在の日本人は皆自然を愛し、生命を尊敬することです。4年前、私は友達と六甲山へハイキングに行きました。山の頂上に辿り着いた時に、山脈が重なりまるで緑が溢れる感じでした。私は島国日本にいることを忘れんばかりでした。その後、頂上の隅にある看板に信じられない答えを見つけました。昔の六甲山系の植林は戦火の洗礼、人為災害を受け、六甲山はほとんど草木のない山でした。現在の光景は後世の人が約90年の年月をかけて草木のない山から緑豊かな山に還元されたものだということでした。

国家の繁栄、経済の発展は国民全体の素質を向上させることができます。「環境の透明感」も国家繁栄の一つの結晶ではないでしょうか。中国から来ている留学生として、現在経済発展が著しい中国でもいつの日かその「透明」を得られるようになることを心から期待しています。

日本での6年間の留学生活は私にとって貴重な経験であり、とても良い思い出になりました。この場を借り、長い間助けて下さった人々に、そして2年間支援して下さいた(財)大阪府国際交流財団に感謝します。(財)大阪府国際交流財団は経済面だけではなく、様々な活動を主催して下さいました。私は活動に参加することによって、より深く日本の文化を理解できました。

今年3月に私は大学院を卒業します。その後は日本である化学関連会社の研究開発に携わることになります。今までお世話になった人々のためにも、これからも頑張りたいと思います。

張 玥 (チョウ エツ)さん 中国

私は中国の江蘇省出身で、幅広い知識を勉強するために来日しました。大阪府にある関西大学の社会学部でマスコミュニケーションを四年間勉強し、同大学院の社会学研究科に進学しました。関西大学大学院の博士課程で、様々な先生たちの専門講義を受け、それぞれの視点から、生きた社会を学問的に探求し、図書館で資料などを調べ、論文、レポートを作成し、関西大学大学院祭、学会などで発表し、大阪や関西での国際シンポジウムにも参加しました。「中国と日本のIT産業の進展と今後の課題」をテーマとし、そのテーマと日本、中国の産業構造の研究を続けてきました。

未来の国際交流を担う学生たちの相互交流、相互理解は非常に重要だと思います。OFIXの奨学生になってから、いろいろな文化の交流活動に参加し、本当に楽しかったです。相互交流を発展させるためには、お互いを尊重し、「真の理解」をもった人々との交流により、その裾野をいかに広げるかであると思います。OFIXの交流活動を通じて、留学生たちは日本人との交流規模を拡大して、お互いをこよなく理解して、みんなが日本と外国の掛け橋になろうと希望していることを感じました。

卒業したあとは、日本で学んだ知識を武器に、新しい「知的時代」を切り開ける人材を目指しています。中国に帰って日中ITビジネス企業のコンサルティング会社を作るのは、ずっと私の夢です。そのため、専門的な知識を深め、市場を調査し、今後もお一層まじめに研究し努力していきたいと思っています。

OFIXの皆様には感謝いたしております。おかげで、卒業にいたるまで充実した大阪での留学生活を送ることができました。わたしは現代の「遣日使」として、これからも日中の科学技術研究に役立ち、さらに、日中文化、経済交流の発展に尽力したいと思います。



和服姿で記念写真  
陳さん(左端) 張さん(右端)

### (3) OFIX ネットワーク（国際交流関係団体のご紹介）

#### ■財団法人太平洋人材交流センター（PREX）

太平洋人材交流センター(PREX)は、1990年4月、関西の産官学の協力により設立された財団法人です。アジア・太平洋地域をはじめとする途上国の人材育成支援と国際的な人的交流を促進することを目的に、国際協力機構の委託による訪日研修や、海外技術者研修協会の制度を利用した現地研修などを毎年計40件程実施しています。研修のテーマは、経営管理や中小企業振興、地域振興・観光振興、環境など産業振興関連です。

設立より18年間で、1万人を超える企業・行政関係者が研修に参加し、アジアおよび中米の13カ国・地域では、帰国研修生によるPREX同窓会が組織されるなど、人的ネットワークが形成されています。人材育成を通じた途上国と日本の相互理解の増進への貢献を評価され、2008年には、「関西財界セミナー賞 2008 特別賞」および「外務大臣表彰」を受賞しました。

〔所在地〕 大阪市港区築港 2-8-24 pia NPO 502

〔電話〕 06-4395-2650

〔H P〕 <http://www.prex-hrd.or.jp>



研修で学んだことを発表しあう参加者

### (4) OFIX 国際交流員レポート

#### ■ 日本式のロマンス！

皆さんこんにちは、OFIX国際交流員のリチャードです。

皆さんの国では、バレンタインをどのように過ごしているでしょうか？今年にはロマンチックな日を過ごせたいでしょうか？日本のバレンタインとイギリスのバレンタインは、ちょっと違いますので今回は比較しながら紹介したいと思います。

イギリスのバレンタインはカップルがデートする日です。主に豪華なレストランで食事をします。また、彼氏がロマンチックな人でしたら彼女に花をあげることが多いです。もちろん紳士の私も毎年花を渡します！バレンタインカードを送る人もたくさんいます。ちょっと恥ずかしがりの人でしたらカードに名前を書かないこともあります。実は私は、子供の時に名前が書いていないカードを時々もらってとても興奮しました。次の日、学校でだれが私のことを好きだったのかを一生懸命考えていました。でも、その後お母さんとおばあちゃんが冗談で送ったとわかってがっかりしました！

日本で初めてバレンタインを経験したとき、その違いにびっくりしました。まず、女性が男性にプレゼントを渡すことです。次にそのプレゼントがチョコレートであることです。基本的に男性の役割はチョコレートをくれるまで待つことです！もちろん怠け者の私にとって、これはとてもいいことだと思います！この習慣は、もっとチョコレートを売るためのある日本のチョコレート会社の頭がいい人たちのアイデアだそうです。面白いことで、チョコレートプレゼントは二種類があります。まずは同僚や友達に渡す普通の「義理チョコ」です。それと、彼氏または彼女になってほしい人に渡すもうちょっと豪華で高い「本命チョコ」です。

今年バレンタインデーにレストランで食事をした時、とても

びっくりしたことがありました。カップル達を見ていると、レジの支払いを女性がしていました！イギリスではバレンタインでは男性が絶対おごるのでありえない話です。「日本は男性にやさしい国ですね！」と改めて思って、私もレジで「じゃ、日本式でおごってくれないの？」と言ってみましたが、認めてもらえず、全部払わされました！

でも、実は日本では一方通行ではなく、男性も一ヶ月後に役割があります。3月14日は「ホワイト・デー」という日です。この日に男性はバレンタインチョコ渡してくれた女性にマシュマロやホワイトチョコ等をあげます。もちろん「ホワイト・デー」も日本のお菓子会社のアイデアだそうです！

まあ、このようなチョコ交換は楽しいですが、「義理チョコ」の習慣や、私にとってまったく必要がない「ホワイト・デー」はただ自発性を無くすことになり、商業化しすぎている気がします。バレンタインというのは、ロマンスを大事にする日であって、大手チョコレート企業を更にお金持ちにしてあげる日ではないと思います！



チョコレート売り場(日本)

#### ★あなたの国について教えてください★

「OFIXニュース」第9号(4月号)に世界の春の習慣・伝統について特集をしたいと思っています。例えば、イギリスではイースターやスプリングクリーニング、日本では花見といったように。是非、あなたの国のユニークな春の習慣や伝統について情報を送ってください！[clubnews@ofix.or.jp](mailto:clubnews@ofix.or.jp) までお願いします。



